

令和元年 8 月 30 日

陳情第 16 号

令和 2 年度における「透析患者の通院送迎への助成」についての陳情

## 令和2年度における「透析患者の通院送迎への助成」についての陳情

### 【陳情趣旨】

透析患者は透析治療のため週3回の通院を必要としますが、最近では、高齢化や合併症により自己移動が困難な透析患者が増えております。家族の送迎も大きな負担となっており、また、無償での送迎を実施している病院・透析施設もありますが、自己移動困難者で特に車椅子利用となると、病院・透析施設では福祉車輛が少なく、職員による送迎対応も困難となってきています。

2018年に特定非営利活動法人神奈川県腎友会が行った「神奈川県全域における透析患者の行動分析（生活実態調査）」では、合併症により透析以外の通院の割合も増え、生活の多くを通院に費やしていることが分かります。

小田原市に於かれましては、福祉タクシー券またはガソリン代として、実情に合った通院送迎の助成を改めて検討されるよう、令和2年度予算策定をお願い申し上げます。

### 【陳情項目】

小田原市令和2年度予算策定に際し、透析患者の通院送迎対策として、通院送迎助成制度の検討を陳情申し上げます。

令和元年8月30日

小田原市議会議長  
奥山 孝二郎 様

提出者

小田原市鴨宮3-10-11

小田原西湘腎友会

会長 岡林 俊雄 ㊞

横浜市神奈川区台町1-8

特定非営利活動法人

神奈川県腎友会

会長 樋口 一夫 ㊞